

「京都府教育振興プラン」の10の重点

<京都の未来を創造する人づくりに向けた教育の推進>

【重点目標1】 質の高い学力をはぐくむ

(1)基礎・基本の定着 (2)活用する力の育成 (3)学習意欲の向上

- ①「全国学力・学習状況調査」、「京都府学力診断テスト」及び「府立高校実力テスト」などを活用した一人一人の学力状況に応じた指導の充実及び授業改善
- ②「中1振り返り集中学習（ふりスタ）」などを活用した基礎・基本の徹底や知識・技能を活用し、子どもが主体的・対話的に学ぶことを通して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等の資質や能力の育成
- ③「算数・数学ナビつ〜る」、「京都府立図書館学校支援セット」などの学習支援教材の活用及び府立図書館の「学校支援セット貸出」や「来館型調べ学習」などを活用した探究型学習の推進
- ④家庭と連携した、学習習慣の定着に向けた取組の充実
- ⑤思考力・判断力・表現力等を育成する観点から各教科等での言語活動の充実
- ⑥研究者や社会人の専門性を活かした授業の実施
- ⑦ICTを活用した学習指導の充実

- 中学校「読む力を伸ばす英文教材集」 平成25年3月
- 保護者のみなさんとともに（小・中学校版） 平成27年12月
- 学校改善支援プランー質の高い学力を求めてー 平成29年3月



【重点目標2】 人を思いやり尊重する心など、豊かな人間性をはぐくむ

(4)人を思いやり、尊重する心の育成 (5)豊かな感性、情緒の育成 (6)読書活動を通じた創造力、表現力の育成 (7)京都の伝統と文化を守り、受けつぎ、新たな文化を創造する心と技の育成

- ①道徳教育の推進体制の充実及び全体計画や年間指導計画、指導方法の工夫改善
- ②「京の子ども 明日へのとびら」をはじめとした効果的な資料の活用や、体験活動を活かした多様な指導による心の教育の充実
- ③「京都府子どもの読書活動推進計画（第三次推進計画）」を踏まえ、家庭・地域社会、学校等が一体となり、社会総がかりで取り組む読書活動の具体化
- ④「KYO発見 仕事・文化体験活動推進事業」「高校生伝統文化事業」などの事業を活用した京都の伝統文化、芸術文化活動の充実

- 京の子ども 明日へのとびら 平成19年4月～29年4月
- 社会総がかりではぐくもう京の子ども読書活動（京都府子どもの読書活動推進計画第三次推進計画） 平成27年3月
- 道徳教育の進め方 京都式ハンドブック（改訂版） 平成29年3月



【重点目標3】 たくましく健やかな身体をはぐくむ

(8)体力の向上 (9)健やかな身体の育成 (10)食育の推進

- ①体力・運動能力の課題解決に向けた「体力向上推進プロジェクト」の取組推進と小学校における「京の子ども元気なからだスタンダード」等の活用推進
- ②「運動部活動指導ハンドブック」を活用した運動部活動の充実と指導方法の工夫改善
- ③薬物乱用防止教育をはじめ、多様化・深刻化する健康課題に対応する組織体制及び取組の充実
- ④食に関する指導計画に基づく教科横断的な指導の充実及び学校給食を通じた地域の食文化等の理解を図る取組の推進

- 京の子ども元気なからだスタンダードPLUS+ 平成25年3月
- 運動部活動指導ハンドブック 平成25年8月
- 関連教科等における食に関する指導 平成25年3月
- 食育のパワーアップを図ろう 平成29年3月
- ～生きる力を身につける食育の実践に向けて～
- 学校等における食物アレルギー対応の手引 平成29年3月
- 平成28年度「体力・運動能力向上指定校」報告書 平成29年3月



【重点目標4】 一人一人を大切に、個性や能力を最大限に伸ばす

(11)魅力ある学校づくりの推進 (12)人権教育の推進 (13)特別支援教育の推進 (14)幼児教育の推進 (15)キャリア教育の推進 (16)スポーツの推進

- ①地域の自然や人材、組織、機関等を活かした教育活動の推進
- ②へき地校・小規模校及び複式形態の特性を活かした教育活動の推進
- ③「部落差別の解消の推進に関する法律」等差別のない社会の実現をめざした法律を踏まえ、また、インターネット社会の中で多様化・複雑化する人権問題の解決に向けた人権教育の推進と教職員等の認識の深化・実践力・指導力向上を図る人権研修の充実
- ④共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のために特別支援教育を推進し、発達障害等を含む特別な支援を必要とする子どもを支援
- ⑤体験入学等を活用するなど、幼児教育と小学校教育との円滑な接続のためのカリキュラムの充実
- ⑥キャリア教育の視点を明確にした教育活動の推進
- ⑦ジュニア選手の発掘・育成を核としたトップアスリートの育成と支援体制の充実による競技力の向上

- ユニバーサルデザイン授業 平成25年1月
～発達障害のある子どもを含めて、どの子にもわかりやすい授業～
- ～「つながる」京都府の特別支援教育～ 平成25年3月
生涯にわたる一貫した支援を進めるために
- ～京都府の特別支援教育～ 平成26年3月
みんな笑顔で生き生きと学べる学校づくりをめざして
- 「各教科等を合わせた指導」ガイドブック 平成26年3月
子どもたちの笑顔が輝く授業をめざして
- 京都府スポーツ推進計画 平成26年3月
- 特別支援学級の授業づくりガイド 平成28年3月
- 京都府の特別支援教育 平成29年1月
- たくましく成長する子どもたち（京都府の特別支援教育 第40集） 平成29年3月
- 人権学習資料集（小学校編ⅠⅡⅢⅣ・中学校編・高等学校編） 平成18年3月～同29年3月
- 人権学習実践事例集（小学校編・中学校編・高等学校編） 平成24年3月～同26年3月
- 「教職員人権研修ハンドブック」 平成27年3月
- 人権教育を推進するために 平成29年度版 平成29年3月



【重点目標5】 社会の変化に対応し、よりよい社会の構築に貢献できる力をはぐくむ

(17)規範意識やコミュニケーション能力などを高める教育の推進 (18)公共の精神や社会参画の意識をはぐくむ教育の推進 (19)現代的課題に対する関心を高め、理解を深める教育の推進 (20)グローバル化に対応できる人材の育成

- ①学級活動・HR活動や道徳の時間での指導、非行防止教室の活用及び家庭との連携などによる規範意識の醸成
- ②「法やルールに関する教育」の推進により、法をはじめ、実生活の中でのルールやきまりについて自ら考え、理解し、行動（ふるまい）に移す能力の育成
- ③ボランティア活動や地域に根ざした活動などを通じた社会に貢献する心やリーダーシップの育成
- ④国や社会の問題を自分の問題として捉え、主権者として自ら判断し行動できる資質や能力の育成
- ⑤校種間の連携や家庭・地域社会、関係諸機関との連携による環境教育の推進
- ⑥コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段を活用する能力の育成及び情報に関するルール・マナーの徹底
- ⑦交流体験などによる異文化を理解・尊重する資質や能力の育成
- ⑧京都にある最先端の資源（人的・物的）を活用した将来のスペシャリストの積極的な育成

- 「法やルールに関する教育」ハンドブック 平成27年3月
- 「法やルールに関する教育」実践事例集 平成28年3月
- 家庭で話そう！ケータイやスマホの利用について 平成29年3月
- 結ネットKYOTO情報提供リーフレット 平成29年3月
- 高等学校等における主権者教育指導の手引（改訂版） 平成29年3月
- 情報モラル教育指導資料 平成29年3月

